

検査受託中止のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、検査受託を中止させていただきたくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

敬白

記

■最終受付日 平成 27年 4月 28日(火)ご依頼分をもって受託中止

■検査受託中止項目

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	備考
126	2762 8C221	KRAS遺伝子codon12,13変異解析	代替項目保点収載のため

■代替項目

項目コード 統一コード	検査項目	判断料 実施料	採取量(ml) 必要量(ml)	保存	検査方法	所要日数	備考
2762	RAS遺伝子変異解析	尿便 2500	未染標本スライド 5~10枚	室温	PCR-rSSO法	6~8	0AA

※ 病理材料でRAS遺伝子(KRAS遺伝子、NRAS遺伝子ともにexon2codon12,13、exon3codon59,61、exon4codon117,146)の変異解析を目的としております。病理材料以外の受託はできません。当該検査に供する組織片は必ず病理組織的に鏡検され、腫瘍組織の存在が確認されていることが受託の必須条件となります。

- 未染標本スライド材料について
提出の際には、HE標本により腫瘍細胞が確認されたホルマリン固定パラフィン包埋組織ブロックより10μ m厚さの連続切片にてスライド作製願います。作製した未染標本スライドは、オブジェクトケースに入れ、室温保存にてご提出ください。
なお、病理検査材料は、組織のホルマリン固定によりDNAが断片化されているため、固定液の種類や、固定時間といった保存状況、保存年数によっては、解析不可能なことがありますので、あらかじめご了承ください。他項目との重複依頼は避けてください。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社インフォメーションまでお申し付けください。